

日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会 青森ワーキンググループレポート

2018年5月15日（火） 場所：ユートリー
参加者37名、参加施設19施設

毎年、青森県観光物産館アスパムで開催されていたワーキンググループですが、今回は約10年ぶりに八戸で開催されました。その甲斐あって、青森までは遠いと感じていた八戸方面の方にも多くご参加いただくことができました。また、アドバイザーにとっても八戸での開催は初めての方が多く、新鮮な気持ちで参加者を迎えることができました。

- 土井先生からのユーモアあふれるご講演では、終始笑顔でベストプラクティスの考え方を学ぶことができました。また、感染管理の基本では、メモを取りながら聴講している参加者もあり、感染対策への意欲が感じられました。



- 午後は8グループに分かれてグループワークを行いました。ほとんどが新規に作成される方でしたが、自施設での手順を確認し、他施設との情報交換やアドバイザーと改善点について、和やかに話し合うことができました。
- グループワークの終盤には、2回目までの流れを何度も確認するなど、次回参加への積極的な姿勢が見られました。

黒石市国民健康保険黒石病院 齋藤智